

任用履歴書記載例

○ 記入する際は、ボールペンで丁寧に記載してください。

○ ※欄は記載不要
○ 氏名は住民票上の文字で記載（旧字等に注意）

○ 出身地は、自分が称する市町村を記載

○ 年齢は任用日時時点の満年齢を記載

○ 小学校・中学校は卒業学校のみ記載（転校入学は4月中なら4月1日、卒業が3月中なら4月1日）

○ 予備校は職歴欄に記載
○ 修業年限は在学期間でなく、正規の修業年限を記載（小：3、中：3、高：3、通信教育、定時制、夜間等の学校について）

○ 大学院は課程を記載

○ 次の資格を持っている方は記載

- ・ 医師免許や看護師免許等の職務に直接必要となる資格
- ・ 社会福祉士、精神保健福祉士、建築基準適合判定資格者、建築士、普及指導員、水産普及指導員

○ 記入誤りをした場合には、2本線で見え消しにし、枠内に訂正（訂正印不要）

[会計年度任用職員]

任用履歴書

任用※		職員番号※						
氏名	北海 太郎	昭和・平成・令和	4年8月15日	生	出身地	北海道〇〇郡△△町		
ふりがな	ほっかい たらう	性別	年齢	現住所	札幌市〇〇区△条△丁目〇-〇			
		男・女	> 27 歳					
学歴	年月日	学校名(学部・学科)		修業年限	修学区分等			
	自 平成11年4月1日 至 平成17年3月31日	△△小学校		6	卒業			
	自 平成17年4月1日 至 平成20年3月31日	△△中学校		3	卒業			
	自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日	△△高等学校		3	転校			
	自 平成21年4月1日 至 平成23年3月31日	〇〇高等学校		3	卒業			
	自 平成24年4月1日 至 平成28年3月31日	〇〇大学△△学部□□学科		4	卒業			
	自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日	〇〇大学大学院修士課程		2	退学			
	自 至							
	資格・免許	合格・取得年月日	資格等の名称					
		平成〇年△月□日	合格取得	社会福祉士				
平成〇年△月□日		合格取得	1級建築士					
平成〇年△月□日		合格取得	普及指導員					
		合格取得						
家族	氏名	年齢	続柄	同居・別居	氏名	年齢	続柄	同居・別居
	北海 道夫	57	父	同居				
	北海 道子	57	母	同居				

年月日	勤務先名称及び所在地	従事していた業務	退職理由
自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日	〇〇予備校 北海道〇〇市	受験勉強	大学入学
自 平成29年4月1日 至 平成29年8月31日	〇〇株式会社△△支店 〇〇県△△市	営業(正社員)	自己都合
自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日	無職		
自 平成29年12月1日 至 平成30年2月15日	〇〇県△△市□□課 〇〇県△△市	事務補助(臨時職員)	任期満了
自 平成30年2月16日 至 平成30年2月28日			
自 平成30年3月1日 至 平成30年3月31日	〇〇省△△センター 〇〇県△△市	研究補助(非常勤職員)	自己都合
自 平成30年4月1日 至 平成30年4月15日	無職		
自 平成30年4月16日 至 平成30年9月30日	〇〇大学△△学部研究生 北海道〇〇市		
自 平成30年10月1日 至 平成31年6月30日	有限会社〇〇 北海道〇〇郡△△町	事務補助(アルバイト)	自己都合
自 平成31年7月1日 至 令和〇年△月□日	無職		
自 至			
写真を貼ってください 縦 3.5cm 横 3cm 胸上無背景		私は、地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当していません。 また、この用紙に記載した事項は、事実である事を確認し、もし記載事項に虚偽の事項が判明した場合は、いかなる処置を受けても依存ありません。 令和〇年△月 □日 氏名 北海 太郎	

○ 職歴は、最終学校卒業後、任用日の前日まで、1日の漏れもなく記載（無職の期間も予備校の期間は、職歴欄に記載）
○ ト、非常勤など、職務態を必ず記載

○ 研究生の期間は職歴に記載

○ 任用日の前日まで、空白なく記載

○ 必ず本人が署名し、提出してください。

↑ 写真を貼ってください。